

# 木材, 木製品を普及啓発 ～「森づくりフェスタ」に参加～

一般社団法人北海道林産技術普及協会 専務理事 植 杉 雅 幸

URL <http://rinsan-fukyu.jp>

平成24年度から「森づくりフェスタ」と改称し、その中の一つとして始まった北海道植樹祭は、今年度「北海道森づくりフェスタ2015植樹祭inわっさむ」として10月4日(日)に和寒町三笠山自然公園で開催されました。新たな開催要領の下、和寒町は開村100年記念事業の一環として取り組みました。



(2015植樹祭inわっさむの会場)

当日は式典、植樹、アトラクション等の多彩な行事のほか催事ブースが設けられ、当林産技術普及協会も参加させていただきました。ブースはペレット&薪ストーブの展示からコアドライ・CLTの木工技術、高性能林業機械の紹介・模型の展示、緑の募金&林業普及の紹介など、15団体ほどがそれぞれの事業取り組み活動をPRしました。



(各団体の展示ブースが立ち並ぶ)

当協会はトドマツ製スツールやトドマツ、カラマツの卓袱台、木製クラフトを展示して木材や木製品の良さを普及しましたが、なんとと言っても林産試験場の研究成果品である「ヤナギシイタケ」の試食が大変好評でした。このシイタケは、菌床栽培の培地にヤナギの

木のオガコを使用したもので、味が良く、形質、大きさも比較的良好なものが収穫されます。この共同研究成果の下、現在道東地域の生産者が市販に向け取り組んでいますので、間もなく市場を賑わせる日がやって来ます。



(林産技術普及協会のブース)

そのほか、同じく林産試験場研究成果のトキイロヒラタケ、ムキタケはすでに生産され市販されていますので当日も生産者から仕入れて販売しましたが、珍しさもあってあっという間に完売しました。また、木製クラフト製品も予想以上に売れましたが、木材や木製品の良さを普及啓発することはつくづく重要であると感じた一日でした。

この日は林産技術普及協会高橋範行会長、斎藤光久副会長、山田彰常任理事も参加し、試食コーナーのシイタケ焼き、クラフト製品の販売と活躍していただきました。



(高橋会長が普及と販売)

今後も機会あるごとに、林産技術の普及活動に取り組んでいきます。ご協力をよろしくお願いいたします。